

# 落合支部だより

落合支部のエリア 真亀・落合全域・落合南2~5丁目

支部長 千葉 和子  
健康まちづくりセンター 坂本  
☎ 082-879-8124  
FAX 082-879-8182

毎年恒例の新入職員地域研修が行われました。あすなる地区には3人の新人さん。まずは庭の草取り体験と体組成計で健康チェック実施。その後3支部の役員とおしゃべりタイム。自己紹介や支部のこと、医療生協を職場に選んだ理由等々。孫たちと話している気分で楽しい時間を過ごしました。それぞれの職場で力を発揮してほしいと心から願っています。



## 第65回広島医療生協通常総代会 全ての議案を採択

6月22日可部公民館で開かれた第65回総代会は執行部の提案した議題がすべて採択された。自分自身も賛成票を投じた。

津田診療所の木山医師が来年の3月末で退職するため、医師の派遣は行わず診療をやめる方向と感じた

「上半期中に外来医療の継続について結論を出す」。さみしい限りである。これらの提案が議論もなく通ってしまったのはいかがなものか？発言の機会とは与えられているもののそれを使わなかった自分も悔やまれる。

この流れで行くとあすなる診療所もどうなるものやら

(落合支部総代 上永克己)

経営状態や、高齢化の問題などよくわかった。他の地域の活動も知ることができた。(落合支部総代 G)

落合支部でも報告できる様な活動ができたらいいと思いました(落合支部総代 Y)



## 黒い雨 原爆手帳申請相談会に参加して

高陽支部地区で2回目の相談会。

今回は自治会の協力で、真亀全戸にお知らせを配布しました。

黒い雨にあった方は一番若くても78歳。原爆手帳の申請が自分でさっさとできる人ばかりではありません。足が悪くて動けない、字を書くのがむづかしい、認知機能の低下など、書類を完成させるまで支援が必要な方がまだ多くおられます。

改製原戸籍が必要なのですが、いっしょに書類作成に難儀しながら医療生協の『一人は万人のために、万人は一人のために』という言葉の思い起こしています。



## 医療生協一支部一要求運動に取り組みます。

まちなみチェック(高齢者、子供の視点から危険箇所や施設の点検)をして区役所に要求していきます。

身の回りで気づいたことがあれば、声を上げていきましょう。 昨年は恵下山遺跡群の保全をという要求を、地域の方と一緒に区役所に要求しました。

お問い合わせは健康まちづくりセンターへ

## 緊 機関紙「からだと暮らし」仕分け作業に

協力してくださる方を募集しています。

毎月月初めに出来上がる機関紙と支部だよりを、配布者さんごとに仕分けします。

毎月第1火曜日 10:00~11:00くらい  
場所 真亀1丁目集会所(寺迫公園内)

で行っていますが手が足りません。短時間でも力を貸してください。

お問い合わせは 健康まちづくりセンターへ